02塩見まきこ市議会 newsletter 2025 年秋号 塩見まきこ市議会 newsletter 2025 年秋号

リクルート社に中抜き疑惑、議会はどう対応したか

9月定例会決算審查特別委員会·本会議







令和6年度生駒市一般会計の決算審査において、公募型プロポーザル で決定した「高山振興ワークショップ事業」(ま~ぜま~ぜふぇす)の 委託事業者と実際に事業を実施した事業者が異なっているとの指摘が委 員からありました。

市の答弁からは、委託事業者の株式会社リクルートによる提案書類の 偽装や中抜きの疑惑と、それらの問題を認識しながら黙認し、事業を継 続させていた市の公正性を欠く対応が見えてきました。

受託事業者と実施事業者が違 う?

問題の舞台となったのは、昨 年 11 月に高山町で開催された 「ま〜ぜま〜ぜふぇす」で、市 民からの篤志寄附が原資です。

イベントの実施事業者が、委 託事業者のリクルート社(リ 社)とは異なるのではないかと 相談を受けた高杉議員(無会 派)が、プロポーザル審査の行 政文書を情報開示請求しました が、実態は不明でした。その 後、今年度の委託事業者である 株式会社ミーティング(ミ社) のイベント出展者向け説明会に 出席したところ、前年度も主体 的に関わっていたと説明したこ とが、決算委員会で指摘されま した。

リ社による偽装、詐欺疑惑

委託事業者でない事業者が事 業に関わる場合、プロポーザル の提案書類に「再委託調書」を 添付していなければいけません が、それは含まれていませんで

これについて市は、「リ社とミ 社は業務委託契約を締結し、ミ 社の社員は、リ社の名刺やアド レスを付与されていた。契約締 結後のり社との打合せ時に、ミ 社の社員が同席していることが わかり、再委託申請書を提出し てもらった。」と説明しました が、リ社が、プロポーザル提案 書にミ社の社員をり社の社員と 記載していたとしたら偽装、詐 欺です。にもかかわらず市はリ 社を失格にせず、再委託申請書 【図1】を後から提出させるだ けで済ませ、容認しています。

名義貸しで約274万円を中抜 **き**?

決算委員会後に情報提供され た再委託申請書には、再委託内 容として「ワークショップ運営 補助」、「催事運営補助」、「集客 運営補助」とあります。「補助」 の文字こそ入っていますが、主 業務そのものです。

主業務は再委託できない決ま りで、しかも、全事業費 768 万 9 千円の 64%にあたる税抜 450 万円(税込 495 万円)がミ社に 再委託料として支払われていま す。これではリ社が名義貸しし て差額の 273 万 9 千円を中抜き しているも同然です。

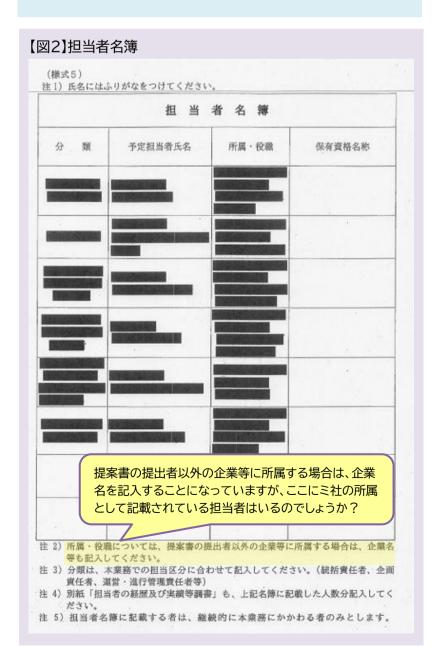
百条委員会の設置は否決

これらの疑惑を解明し、それ に対する市の対応の適正さにつ いて調査する必要があります が、情報公開されたり社の提案 書類の「担当者名簿」【図2】 は、所属も含めて氏名は黒塗り です。通常の常任委員会で市に 資料請求しても、提供は市の任 意です。また、提供されたとし ても情報公開文書と同じものが 提供されるだけです。この黒塗 りを外し、関係人を証人として 出頭させることができる権限を 持っているのは百条委員会*だけ です。(次ページに続く。)

※百条委員会とは

地方自治法第 100 条に基づき設 置される強い調査権を持つ委員 会で、関係人の出頭、証言、記 録の提出を求めることができま す。これらを正当な理由なく拒 むと、刑罰の対象となります。

【図1】再委託申請書 令和6年6月27日 再委託申請書 生駒市長 小紫 雅史 枝 令和6年5月30日付け契約の「高山振興ワークショップ事業委託」に つきまして、業務の一部を下記のとおり再委託いたしたく、申請します。 再委託について 再委託先 <再委託先業者名> <再委託業務名> 高山振興ワークショップ事業 株式会社ミーティング <再委託先業者住所> ワークショップ運営補助 大阪府大阪市西区江戸堀 1-9 催事運営補助 16 肥後橋 IX ビル 202 <再委託先業者連絡先> <再委託をする理由> 06-6485-7330 の人員の安定確保 <委託料> ¥4.500,000 (税抜)



塩見は、「高山振興ワークショップ事 業の事務を調査する特別委員会」(百条 委員会)の設置議案を提出しましたが、 賛成者は9人に留まり、設置はできませ んでした。

反対討論は、一般質問や監査請求でも 解明できない場合に設置したらいいとい うものでしたが、時間制限なしで担当者 が直接答弁に臨む決算委員会でも事実の

解明には至らなかったからこその提案で す。生駒市議会では、一議員の一般質問 が百条委員会の設置に至ったこともあり ます。また、議会自ら調査権限があるの に、なぜそれを行使しないのでしょう。 議会による監査請求の動議も提出されま

事実を解明したら何か不都合なことで もあるのでしょうか。

■百条委員会の設置議案に対する採決結果 (片山議長は採決に加わらず。敬称略)

賛成 9

浜田·竹内(以上、日本共産党)、辰巳· 芦谷(以上、日本維新の会)、福中(いこ ま未来の会)、神山・加藤・高杉・塩見 (以上、無会派)

03

反対 12

白本·吉村·改正·森·橋本(以上、絆)、 惠比須·成田·山下(以上、生駒市議会 公明党)、伊木・中嶋・中尾・梶井(以 上、無会派)

※太字は、議案提出者及び賛同者

近鉄東生駒駅エレベーター 維持管理・補修・更新費用

未来永劫、青天井の債務負担?

予算委員会 ①

9 月議会には、近畿日本鉄道が東生駒駅の駅構外にエレベーターを設置するにあたり、市が補助金 を支出する「バリアフリー環境整備促進事業」に関する一般会計補正予算(第3回)の提案がありま した。エレベーターの設置には賛成ですが、維持管理、補修、更新の経費については市が、未来永 劫、青天井で負うことになりかねない内容になっていたため、塩見は修正案を提出しましたが否決と なり、原案が可決しました。



近鉄東生駒駅エレベーター設置予 定箇所(西側階段付近から撮影)

泣き脅しに屈した?

令和7年度に設計費補助として300万 円を、令和8年度に設置工事費補助とし て 1 億 2.370 万円を支出するところまで は賛成できるのですが、維持・補修・更 新経費については、債務負担行為に期限 も上限額も設定されていません。

債務負担行為とは、将来にわたる支出 を約束する行為です。上限がない契約 は、健全な財政運営の観点から問題で、 期間と金額を定める修正案を提出しまし た。しかし、予算委員会では「原案どお

りの内容でないと、近鉄から『上』に話 を持っていけないと言われている。」、 「今、設置できなければ、未来永劫設置 できないかもしれない。」という市側の 泣き脅しのような答弁があり、賛同を得 ることができませんでした。

バリアフリー反対議員?

補正予算可決後、小紫市長は、ご自身 の X(旧ツイッター)で、「追加提案し た東生駒駅のエレベーター設置予算は、 塩見牧子議員から原案反対、修正案が出

されたものの、多くの議員の賛同を得 て、原案通りエレベーター設置に向け て、設計、工事を進めます。」と投稿。

市が主体の事業のような書きぶりです が、実施主体は近鉄です。また、塩見の 修正は維持管理、更新経費部分で、設 計、工事部分は修正していません。将来 にわたる維持管理、更新の市民負担につ いてもきちんと市民にお伝えいただきた いものです。

小紫市長の X の投稿 →



コミュニティの再構築に 4300 万円?!

予算委員会 ②

自治会の担い手不足、加入率の 低下が課題となる中、現役世代を 中心に、顔の見える関係づくりを 進め、コミュニティの活性化を図 るとして、モデル地区を設定して アンケート調査、ワークショッ プ、イベントを実施し、デジタル ツールを検討する費用約 4,300 万 円を含む一般会計補正予算(第2 回)が提案されました。

自治会加入率低下や担い手不足 への危機感は理解できますが、委 員会では市も、「事業の成果が出 るかどうかは未知数」と答弁して います。効果が見込めない事業に

対して 4,300 万円もの予算を充て ることはできないとして、改正議 員から修正案が提出され、賛成1 6、反対5で修正可決しました。

市は自治会に依存すると同時に 過度に介入していますが、自治会 加入率は低下する一方で、幾重に もコミュニティを作っても担い手 はいつも同じです。住民自治を取 り戻すには、市はむしろ「やらな い勇気」を持つべきです。



9月議会一般質問から

①紙おむつごみの再資源化を

高齢化で紙おむつごみの排出量が増加し、生駒 市でも年間2300トンが排出されていると推計され ます。再資源化について市の取組の考えを問いま したが、市の答弁は、「一般廃棄物処理計画終了 の令和 12 年までには事業展開の端緒を見つけた い」との"遠慮がち"なものでした。

②排外主義にどう対応するか

公党党首による外国人を排斥する街頭演説がイ ンターネット上で拡散された事態を受け、生駒市 の多文化共生の取組や排外主義への対応を質しま した。総務部長が「外国人排斥の風潮が社会的に 強まることは憂慮すべき事態」と答弁する一方 で、小紫市長は「日本人ファーストは当たり前」 と発言。攻撃、排斥さえしなければ問題ないとい う程度の人権意識とわかり、残念です。